

激動の2023年、アクセスランキングで振り返る

ニューヨークは2023年、どんな出来事をくぐり抜けてきたのか。DAILYSUNウェブサイトのアクセスランキングから作成。日付は掲載日。

社会

1 「NYで生き残れない」と中低所得層 所得格差が過去最大 年収で53倍 (9/23)

ニューヨーク市が新型コロナ禍からほぼ回復した今、所得格差が拡大。マンハッタンで上位20%の年収平均は54万5549ドルで、下位20%平均1万2599ドルの53倍の年収を得ている。



ニューヨークの象徴的な通り、高級ブランド店が並ぶ5番街。(Photo 本紙)

2 ジャパンパレードに5万人 NY市長も参加、NARUTOに興奮 (5/15)

日本の文化や伝統を紹介する2023年ジャパンパレードがマンハッタンで行われ、快晴のもと、約5万人のニューヨーカーが沿道を埋めた。



Photo 本紙

3 NY市、過去最高の植樹を記録 熱に弱いエリアで暑さを軽減 (6/14)

ニューヨーク市の公園や道路で、植樹が進められている。1万3千本(6月初旬)を超え、過去6会計年度で最高となった。



セントラルパーク

- 4 子連れで行商する移民たち 警官や露天商も思わず同情 (10/4)
- 5 NY市、越境移民の急増で危機 セントラルパークにテント村も (5/10)
- 6 未成年のSNSアクセス制限へ 若者の依存は「危機的状況」 (10/12)
- 7 NY州から人口流出止まらず フロリダ、テキサスは増加 (5/2)
- 8 バイデン政権、渋滞課金を承認 2024年からNYで、全米初 (5/8)
- 9 イスラエル・パレスチナ支援者、コロンビア大で対立 部外者立ち入り制限 (10/13)
- 10 高カフェインの「プライム」、SNSで子供を標的 シューマー上院院内総務、注意喚起 (7/10)
- 11 全米オープンとファッションショーで抗議 環境活動家が裸で訴え (9/8)

事件・事故

1 NY市に大気汚染警報 カナダの山火事で煙害広がる (6/6)

米国立気象局は、ニューヨーク市、ロングアイランド、ウェストチェスターなどで、カナダ東部で発生している山火事による大気汚染が深夜まで続くとの警報を発令した。



スマホのお天気アプリでAir Quality Indexをチェックするのがおすすめ(6日午前、お天気アプリよりスクリーンショット)

2 14人が撃たれ、5人死亡 市内で9件の銃撃事件 (6/20)

ニューヨーク市内で、9件の銃撃事件が発生。14人が撃たれ、16歳の少年を含む5人が死亡した。いずれも容疑者は逮捕されていない。



写真はイメージ

3 Eバイク電池爆発で子ども2人焼死 増える発火で火災 (4/11)

クイーンズ区アストリアの集合住宅で火災が発生し、7歳の男子を含む2人が死亡した。火災の原因は、Eバイク電池だった。



FDNYの公式ツイッター(@FDNY)より=4月10日

- 4 タイムズスクエアで青年3人撃たれる 前年から銃持ち込み禁止区域 (7/21)
- 5 地下鉄内でアジア系女性に暴行 ヘイトクライムの疑いで捜査 (8/8)
- 6 「地下鉄サーフィン」死亡事故相次ぐ NY市、SNSの投稿削除を要請 (8/17)
- 7 イスラエル・パレスチナ支援者、市内で対立 一触即発の恐れ警戒 (10/10)



10月13日、タイムズスクエアでパレスチナの旗を振る支持者(Photo: 本紙)

- 8 「全市民は、薬物中毒の拮抗薬を」 3時間に1人死亡でNY市が訴え (9/26)
- 9 刺傷、死傷の襲撃急増 市内で3365件、4年前の26%増 (8/21)
- 10 地下鉄、窓ガラス97枚割られる ダイヤ混乱、被害額50万ドル (9/14)
- 11 AIで同級生のポルノ画像生成か NJ高校が警察に連絡 (11/3)
- 12 300人の患者、性的虐待で提訴 コロンビア大の元産婦人科医 (10/12)
- 13 米主要都市でヘイト犯罪が激増 NY市はアジア系ヘイトで6位の増加 (8/31)
- 14 ユニオンスクエアで若者暴徒化 約60人逮捕、警官が負傷 (8/7)
- 15 「ママ、逮捕された」と詐欺電話に注意 AIが子供の声をフェイク (10/2)
- 16 小2がナイフで同級生襲撃を計画 校長が「隠べい」し波紋 (11/5)
- 17 偽ブランド品販売で18人逮捕 3500万ドル相当、トラック3台分を押収 (9/15)